



ひょうたん桜

樹齢約 500 年、樹高 21m、根元廻り 6m、県の天然記念物にも指定されている桜の古木。

学名はウバヒガンだが、つぼみの形がひょうたんに似ていることからいつしか「ひょうたん桜」と呼ばれるようになった。

また、「ひょうたん桜」のある地区は元々「大藪」という字名でしたが、この桜にちなんで昭和 33 年に「桜」と改称された。

見頃は **3月下旬～4月上旬**。 [MAP C-1](#)

※離合する場所が少ない為、逆走すると渋滞の原因になります。標識や誘導に従って一方通行にご協力をお願いします。

ひょうたん形のつぼみ

池川ふれあい公園の桜並木



土居川に沿った堤に、ソメイヨシノの桜並木が約 800m 連なる。花びらが澄んだ水辺に浮かぶ様子は、町の中とは思えないほど。

清流と街並みをしっとり彩る桜並木。

見頃は **3月下旬～4月上旬**。

[MAP C-1](#)



花の里公園の花桃

高知市方面より国道 33 号を進み仁淀川町へ入ると一番最初に目にする場所。仁淀川を渡る直前に山の斜面に建つ家々とピンクに染まる花桃が目印。寺村隧道と寺村橋の間の道を川手側に入り約 2.8 km。

地区の方の手づくりの公園。遊び心いっぱいいつでも楽しい場所。

国道 33 号大崎付近から約 25 分。

見頃は **3月下旬～4月上旬**。

[MAP D](#)



市川家のしだれ桜

代々関所番だった市川家では樹齢 300 年の美しい先代のしだれ桜があった。長男の誕生を祝って植樹されたと伝えられる。その桜の子が現在中越家の桜になる。市川家にある昭和 30 年に植えられた現在樹齢約 70 年の桜は、中越家の桜の子になり、先代桜の「孫桜」に当たる（市川家→中越家→市川家）。

中越家の桜と共に仁淀の春を彩る伝説の名物桜。

秋葉まつりの前夜にはご神体も宿泊される由緒ある場所。

見頃は **3月下旬～4月上旬**。 [MAP A-2](#)

※個人宅の敷地内の桜です。駐車スペースは 2～3 台。

おおど 大渡ダム湖畔の桜並木

ダム南岸の小道や斜面に、約 1,600 本のソメイヨシノが咲き誇る。湖面や茶畑の緑とのコントラストが映えるドライブコース。

見頃は **3月下旬～4月上旬**。

[MAP B-2](#)



中越家のしだれ桜

樹齢約 200 年のエドヒガン（ウバヒガン）ザクラ。旧別枝村（現在仁淀川町別枝地区）で庄屋だった中越家では、佐川領主「深尾公」の休憩の地でありその場所に現当主の祖父中越信記氏が市川家より植栽したものとされている。咲き始めはピンク色

の艶やかな桜、満開の頃は白く清廉な桜へと移り変わっていく。200 年もの間同じ場所に立ち、地域内外の人々を楽しませている。

見頃は **3月下旬～4月上旬**。 [MAP A-2](#)

※個人宅の敷地内の桜です。シーズン中は売店営業。仮設トイレ有。

駐車場は大規模林道沿いの別枝広場をご利用ください。

せいそう 生芋のひょうたん桜

吾川郡仁淀川町別枝の生芋地区内に立つエドヒガンザクラ。天狗高原とを結ぶ大規模林道の道路脇に立っている。

見頃は **4月中旬**。

[MAP A-2](#)



かみくき 上久喜の花桃

地区の新名所にと 15 年かけて植えてきた、寒さに強い花桃。白やピンクの愛らしい花が山里を埋めつくし、山肌に集落と重なる花が見事な風景をつくっている。

国道 33 号大崎付近から約 10 分。

見頃は **3月下旬～4月上旬**。

[MAP C-2](#)



※離合する場所が少ない為、逆走すると渋滞の原因になります。標識や誘導に従って一方通行にご協力をお願いします。

桜・花桃へのアクセス

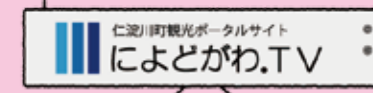


桜・花桃の開花情報のお問合せ先

仁淀川町観光協会 ☎ 0889-35-1333

Mail info@niyodogawa-tourism.blue

定休日：水曜日（祝日の場合は翌日）



http://www.niyodogawa.tv/